

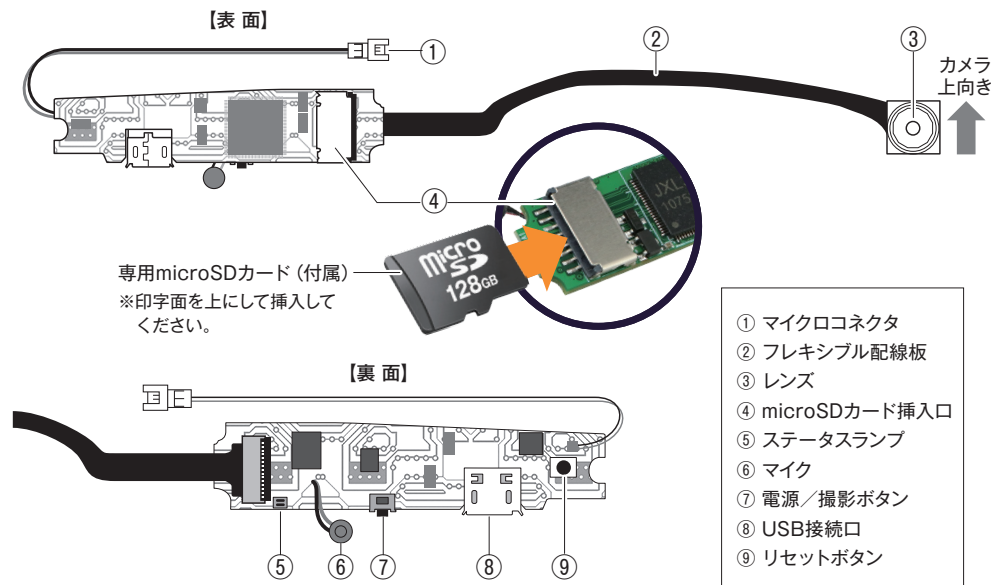
# PRINTED CIRCUIT BOARD UNIT

4K Ultra High Definition HIGH-TECHNOLOGY

## 基板完成実用ユニット

## 製品取扱説明書

型番 UT-127



## ■ 専用付属品について

### 【microSDカード】

- ・本製品は専用のmicroSDカード(128GB)を付属しています。
- ・付属のmicroSDカード以外は使用できませんのでご注意ください。

### 【OTG対応USBケーブル／USB変換アダプター】

- ・本製品は専用のOTG対応USBケーブルとUSB変換アダプターを付属しています。
- ・データアクセスの際は、付属の専用ケーブルとUSB変換アダプターで直接パソコンのUSBポートに接続またはType-C端子搭載のandroidスマートフォン／タブレットに接続してください。
- ※市販のUSBハブや延長ケーブルと併用してご使用になるとドライブを認識できない事があります。

## ■ ご使用前に必ずお読みください

- ① 本製品は基板の改造を目的とした自作用の基板ユニットではありません。
- ② 本製品はバッテリーを搭載および付属しておりません。撮影の際は必ず給電してご使用ください。
- ③ 電子回路（プリント基板）の回路図や基板パーツ部のご提供は行っておりません。
- ④ 製品付属の取扱説明書以外の使用方法や取付・設置に対するサポートは行っておりません。
- ⑤ 製品の特性上、アフターサポートは製品到着後の初期不良のみのご対応となります。
- ⑥ ご使用時の事故・トラブルによる損害等、販売元は一切責任を負いません。
- ⑦ ご使用は全て自己の責任となりますので予めご了承のうえお買い求めください。
- ⑧ ご使用時は基板が発熱しますので、設置場所に十分ご注意ください。
- ⑨ 保存処理および内部処理に時間がかかる場合がありますので、連続したボタン操作は数秒の間隔をあけて行ってください。
- ⑩ ステータスランプの色やファイル生成時間は、改良のため予告なく変更となる場合がございます。

【ご注意】本製品に付属のmicroSDカード(128GB)は、PCおよびスマホによるフォーマットは絶対に行わないでください。お客様自身でフォーマットをされた場合、操作不能になる場合がありますのでご注意ください。

### ◆もし誤ってフォーマットしてしまった場合

SDカードフォーマッター「FAT32-formatter.exe」で、フォーマットし直してください。  
※SDカードフォーマッターは、公式サポートページよりダウンロードする必要があります。

- ① 付属のSDカードをパソコンに挿入し、SDカードフォーマッター「FAT32-formatter.exe」を立ち上げウィンドウを開きます。
  - ② 付属のSDカードが挿入されたドライブを選択し、一番下の「開始」ボタンをクリックします。
  - ③ フォーマットが完了したら「完了」ボタンをクリックしてウィンドウを閉じます。
- ※フォーマットできず「エラー」が出る場合は、パソコン側で一度フォーマットを行ってから再度お試しください。

### 1) 給電方法

- ・本製品はバッテリーを搭載しておりません。下記のいずれかの方法で給電の上ご使用ください。
- ・接続するとステータスランプ⑤が点灯し続けます。
- (1) リチウムポリマー電池（別売）をマイクロコネクタ①に接続する。
- (2) USB接続口⑧に付属のUSBケーブルでモバイルバッテリー（別売）と接続する。
- (3) USB接続口⑧に付属のUSBケーブルでACアダプター（別売）を使用しコンセントに接続する。

### 2) リチウムポリマー電池の充電方法

- ・本体にリチウムポリマー電池（別売）をマイクロコネクタ①に接続します。
- ・付属のUSB接続ケーブルでUSB接続口⑧に電源（コンセント、PC等）を接続すると、ステータスランプ⑤が赤色に点灯し、充電中であることをお知らせし、充電が完了するとステータスランプ⑤は緑色に変わります。

### 3) 電源操作／動画撮影

- ・【電源ON】  
電源／撮影ボタン⑦をステータスランプ⑤が青色に点灯するまで長押しすると電源がONになり、数秒後ステータスランプ⑤が消灯し、自動で録画がスタートします。  
※録画されたファイルは一定時間ごとに1ファイルとして保存されます。
- ・【録画停止・再開】  
電源／撮影ボタン⑦を押すとステータスランプ⑤が青色に点灯し、操作待機状態になります。再度、電源／撮影ボタン⑦を押すと、再びステータスランプ⑤は消灯し、録画を再開します。
- ・【電源OFF】  
録画中または操作待機中に、電源／撮影ボタン⑦をステータスランプ⑤が3回点滅して消灯するまで長押しすると、電源がOFFになります。  
また、操作待機状態で何も操作がなければ、約2分で自動的に電源がOFFになります。
- ※リチウムポリマー電池接続時以外での給電時はランプが緑色に点灯したままになります。

### 4) 繰り返し録画機能

- ・本製品は繰り返し録画機能により、メモリーがいっぱいになると古いデータから順に上書き録画されます。
- ※上書きされたデータは消去されますのでご注意ください。

### 5) 写真撮影

- ・操作待機状態（ステータスランプ⑤青色点灯）で電源／撮影ボタン⑦を2回押すと、ステータスランプ⑤が1回点滅し、写真を1枚撮影します。
- ・ファイル保存後、操作待機状態（ステータスランプ⑤青色点灯）に戻ります。

### 6) パソコン接続時のリムーバブルディスクとしての認識について

- ・電源がOFFの状態、付属のUSB接続ケーブルとUSB変換アダプターを使用して製品本体のUSB接続口⑧とPC等を接続（ステータスランプ⑤赤色点灯）し、電源／撮影ボタン⑦をステータスランプ⑤が赤青色に点灯するまで長押しします。（ドライブが認識されるまで10～15秒かかります）
- ・パソコンのマイコンピューターに新しくリムーバブルディスクとして認識され、以後内蔵メモリー内にアクセスできます。
- ※なお、本操作にドライバのインストールの必要はありません。（対応OSは自動的にインストールされます）
- ・USB接続ケーブルを取り外す際は、OS指定の【ハードウェアの安全な取り外し方法】に従い正しく切断してください。
- ※認識が不安定な場合は、リセット処理を実行後、再度接続を直してください。
- ※ドライバの不具合等で認識できない場合は、他のUSB接続ポートでお試しください。

### ■録画した動画が再生できない場合

- ・製品本体とUSB接続をしたままファイルの再生をすると、ファイル転送に間に合わない正しい再生ができない場合があります。
- 録画ファイルの再生は、本体よりお使いのPCの任意の場所へファイルを移動し、その後パソコンから再生を行ってください。

### 7) リセット方法

- ・充電後も電源が入らなかったり、動作が不安定、フリーズ状態や正しい操作ができないなどの場合には、リセットボタン⑨を押してリセット処理を行ってください。

## 8) タイムスタンプ (画像への日付・時間の設定)

- ・撮影データに記録される日時 (タイムスタンプ) を設定します。
- ・パソコンにリムーバブルディスクとして接続後、認識された本体メモリー内にアクセスします。※6) 参照
- ・本体メモリー内に自動で作成された「time」テキストファイルを開き、下記のように日時を修正します。

例) 2023年9月15日12時30分30秒に設定する場合

2023-09-15 12:30:30 Y (すべて半角入力) ※タイムスタンプを消す場合は「Y」を「N」と入力

- ・修正したファイルを保存後、本体をパソコンから取り外して再度電源をONにすることでタイムスタンプの設定が完了します。
- ※拡張子を表示する設定にしている方は「time.txt」と表示されます。
- ※正常に日時の設定が出来ない場合は公式サポートページより「time」テキストをダウンロードしてください。

## ◆OTGリーダー機能 OTG対応USBケーブルを使用してのファイル閲覧 ※アプリのインストールが必要です。

- ・専用のOTG対応USBケーブルとファイル閲覧アプリを使用して、TYPE-C端子搭載のスマホ/タブレットでデータの閲覧ができます。



### アプリの準備 ※アンドロイド搭載のスマートフォン/タブレット

Google Playにて『ファイル管理アプリ』を検索し、任意のファイル管理アプリをインストールします。  
アプリをタップすると保存されているデータの一覧が表示されます。  
※画面は無料アプリケーション『ファイルマネージャー』のもので。

#### 【データの閲覧】

- ・アプリをインストールした後、製品本体を専用ケーブルでスマートフォン等に接続し、電源/撮影ボタン③をランプ②が赤青点灯に変わるまで長押しし、電源をONにします。
  - ・ファイル管理アプリを起動し、保管場所をタップしてデータを閲覧します。
- ※接続時の確認通知、画面表示/ファイルの保存場所等は、機種により異なります。  
(ファイルマネージャーの場合はここになります。)
- ※動画の再生は下記の推奨再生アプリをご使用ください。

### 推奨再生アプリ (アンドロイド搭載のスマートフォン/タブレット)

『VLC』 アプリは、無料ダウンロードできます。  
<https://www.videolan.org/vlc/index.ja.html>

※VLC media playerで正常に再生できない場合は、お客様の再生環境の問題となります。

### 【専用アプリについて】

- ・スマートフォンOSのアップデートにより、専用アプリが正常に動作しなくなる可能性があります。
  - ・OSアップデートに伴う動作不良や、専用アプリのアップデート対応に関しまして、当社では保証いたしかねます。
  - ・専用アプリのアップデートや変更により、対応OSや一部機能、詳細設定などが変更となる場合があります。
- そのため専用アプリのサポートは、対象外とさせていただきます。

●ご使用中本体が発熱し多少熱くなる事がありますが、異常ではありません。●バッテリー稼働時間はあくまでも目安であり稼働を保証するものではありません。●製品ケースや本体のデザインは予告なく変更される事があります。●プライバシーの侵害・迷惑防止条例等に抵触する行為には使用しないでください。●輸入品につき、製品箱等にキズ/汚れがある場合がございます。

ver.02

公式サポートページ : <https://www.onsquare.jp/support/>

Gexa®

基板完成ユニットの性質上、初期不良以外の製品サポートはありません。

また初期不良は、製品到着後5日以内のご申告となっておりますので

製品到着後、速やかに全ての動作確認をお願いいたします。

## 【初期不良と思われる場合】

もしご確認いただき動作等に不具合があった場合、原則新品交換させていただきます。  
製品到着日より、5日以内に販売店へお申し出いただき、販売元承認のうえ指定の送付場所へ返送するものとします。

## ⚠注意

### 初期不良として応じられないもの

- (1) 製品保証書・販売証明書 (販売店のレシート等) の提示 (購入年月日の証明含む) が無い製品
- (2) 弊社への事前連絡なく返品された製品
- (3) 製品到着後6日以上経過した製品 (※初期不良対応に限りです。)
- (4) お客様の手許で改造されたり不当に修理された製品
- (5) 化粧箱・製品付属品等が破損・紛失した製品
- (6) 譲渡・転売・中古販売・オークション等により入手された製品
- (7) 火災、地震、水害、落雷その他付属品以外のACアダプタやケーブルなどの使用により故障または損傷した製品
- (8) 製品検査後、お客様の過失による製品故障または破損と判断された製品
- (9) 製品検査後、弊社にて不良判断がなされなかった製品 (お客様の使用環境による不具合・障害を含む)

## 【安全上の注意】

⚠警告 人が死亡または重症を負う可能性があり、軽傷や物理的損害の発生頻度が高い内容を示します。

⚠注意 人が軽傷を負う、または財産等、物理的損害の発生が想定される内容を示します。

## ⚠警告

- 紙や布などで覆ったり、燃えやすい物を近づけない。(感電、火災の原因)
- 分解や改造はしない。

●以下の環境では絶対に使用しないでください。

・密閉形器具や密閉に近い器具内部、風呂場や台所など水分の多いところ、水がかかる場所では本製品を使用しないでください。火災、感電、故障の原因となります。また感電の恐れがあります。



- 本体を分解せず、動作温度: 10~40℃以内の場所に設置し使用すること。
- 通電中の基板や端子部 (充電部) およびソケットの端子には触らないでください。

## ⚠注意

- 物をぶつけたり、傷つけたり、強く握ったりしない。(破損、ケガの原因)
- 充電中や録画中は本体が熱いので触れない。(ヤケドの原因)
- 洗剤や薬品は使わない。(変色や変形の原因)
- 本製品は下記の特殊環境での使用を意図した設計はございません。下記特殊環境でのご使用に際しては自己の責任で十分に性質、信頼性などをご確認のうえご使用ください。
  - ・水分、結露、風潮、腐食性ガス (Cl<sub>2</sub>, H<sub>2</sub>S, NH<sub>3</sub>, SO<sub>2</sub>, NOx) の多いところでの使用
  - ・直射日光、屋外結露、塵埃中での使用
  - ・水、油、薬液、有効溶剤などの雰囲気中での使用

- 直接雨のかかる場所で使わない。
- 雨水がかかる状態で使わない。
- 動作温度範囲を超える場所では使わない。
- リチウム電池を長期間使用しない場合は機器から外して湿気の少ないところに保管してください。



- 製品基板部分はしっかり固定して使用する。(落下の原因)
- お手入れの際は、乾いた布が浸して固く絞った布で軽く拭く。
- 本製品に異常が無い場合でも、設置場所の温度など定期的な点検をお願いします。
- ご使用前には本体およびソケットの清掃、点検をお願いします。

CAUTION

CAUTION